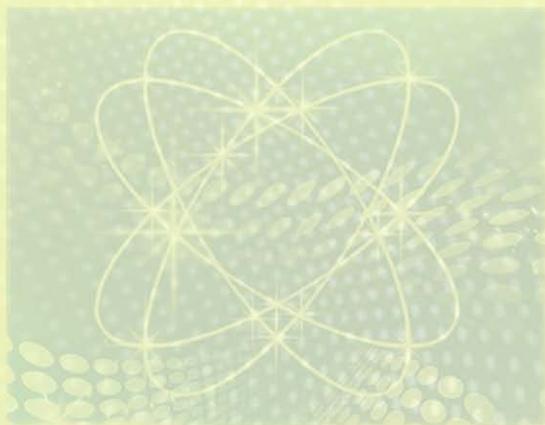


中共中央关于制定  
国民经济和社会发展第十三个  
五年规划的建议：日文版

中央编译局译



中央编译出版社

# 国民経済・社会発展第十三次五カ年計画 の策定に関する中共中央の提案

二〇一五年十月二十九日、中国共産党  
第十八期中央委員会第五回全体会議にて採択

中共中央編訳局 訳

## 图书在版编目(CIP) 数据

中共中央关于制定国民经济和社会发展第十三个五年规划的建议：日文版 / 中央编译局译. —北京：中央编译出版社，2015.12

ISBN 978-7-5117-2892-0

I. ①中… II. ①中… III. ①国民经济计划—五年计划—中国—2016～2020—学习参考资料—日 ②社会发展—五年计划—中国—2016～2020—学习参考资料—日 IV. ①F123.3

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2015) 第 289155 号

## 中共中央关于制定国民经济和社会发展第十三个五年规划的建议(日文版)

---

**出版发行：**中央编译出版社  
**地 址：**北京西城区车公庄大街乙 5 号鸿儒大厦 B 座 (100044)  
**网 址：**www.cctphome.com  
**印 刷：**北京紫瑞利印刷有限公司  
**开 本：**787 毫米 × 1092 毫米 1/16  
**版 次：**2015 年 12 月第 1 版第 1 次印刷  
**定 价：**49.00 元

# 目次

一	小康社会の全面的完成の決勝段階の情勢と指導思想……………	3
二	第十三次五カ年計画期の経済・社会発展の主要目標と基本理念……………	12
三	革新発展を堅持し、発展の質と効率の向上に力を入れる……………	18
四	調和発展を堅持し、バランスのとれた発展構造の形成に力を入れる……………	34
五	グリーン発展を堅持し、生態環境の改善に力を入れる……………	42
六	開放発展を堅持し、協力・ウィンウィンの実現に力を入れる……………	51
七	共有発展を堅持し、人民の福祉増進に力を入れる……………	60
八	党の指導を強化・改善し、第十三次五カ年計画の達成に強固な保証を提供する……………	72

二〇二〇年までに小康社会（ややゆとりのある社会）を全面的に完成させることは、わが党が定めた「二つの百周年」の奮闘目標のうちの一つ目の百周年の奮闘目標である。第十三次五カ年計画期（二〇一六～二〇二〇年）は小康社会の全面的完成の決勝段階であるため、第十三次五カ年計画はこの奮闘目標をしっかりと中心に据えて策定しなければならぬ。

中国共産党第十八期中央委員会第五回全体会議（以下、中央委員会第〇回全体会議は〇中全会と略す）は、国際・国内情勢を全面的に分析し、以下の認識で一致した——期限までに小康社会を全面的に完成させるには、条件が十分に整っている一方で、きわめて困難な任務にも直面しているため、新中国成立以来とくに改革開放以来うち固めてき

た堅固な基礎の上に立って、自信を固め、鋭意邁進し、発奮努力しなければならない。全会は第十三次五カ年計画期のわが国の発展における一連の重要問題を検討し、第十三次五カ年計画の策定について以下の提案を行った。

## 一 小康社会の全面的完成の決勝段階の情勢と指導思想

(二) 第十二次五カ年計画期(二〇一一年～二〇一五年)のわが国の発展が収めた大きな成果。第十二次五カ年計画期はわが国の発展における出色の五年となった。きわめて複雑な国際環境ときわめて困難な国内の改革・発展・安定の任務を前にして、わが党は全国各民族人民を団結させ率いて、粘り強く奮闘し、開拓・革新に励み、力を奮って党と国家の事業の発展の新たな局面を切り開いた。

われわれは、国際金融危機の持続的な影響など一連の重大なリスクと試練に適切に対処し、経済発展の新常態ニューノーマルに適應し、マクロコントロールの方式を絶えず革新し、経済構造の最適化、発展の原動力の転換、発展パターンの転換が加速する好ましい基調の形成を促した。わが国の経済規模は世界第二位をキープし、十三億を超える人口の一人当たり国内総生産(GDP)は約七八〇〇ドルまで増えた。第三次産業の付加価値のGDPに占める割合が第二次産業を上回り、インフラ全般のレベルが飛躍的に上昇し、農業

生産が毎年増加し、常住人口ベースの都市化率が五五パーセントに達し、科学技術の数々の重要成果が世界の先端レベルに追いついた。公共サービス体系がほぼ整い、そのカバー率が上昇を続け、新規就業者数が持続的に増加し、貧困人口が大幅に減少し、エコ文明建設に新たな進展がみられ、人民の生活の水準と質がみるみる向上した。改革の全面的深化が強力に進められ、人民民主が絶えず広がり、法に基づく国家統治が新たな<sup>ガバナンス</sup>征途についた。全方位外交に重要な進展があり、対外開放が絶えず深まり、わが国はモノの貿易額で世界第一位となるとともに主要対外投資大国ともなった。中華民族の偉大な復興という中国の夢と社会主義の中核的価値観が人々に深く浸透し、国の文化的ソフトパワーが絶えず高まった。中国の特色ある軍事変革の成果が著しく、軍隊強化・軍隊振興の新たな一步を踏み出した。全面的な厳しい党内統治が新たな局面を切り開き、党の大衆路線教育実践活動の成果が多面で、党風・廉潔政治建設の効果が著しく、党員・大衆の心をつかんだ。第十二次五カ年計画の目標はまもなく勝利のうちに達成されようとしており、わが国の経済力、科学技術力、国防力、国際的影響力はまた一つ大きく向上した。

とりわけ重要なのは、中国共産党第十八回全国代表大会（以下、第十八回党大会と略す）以来、習近平同志を総書記とする党中央がいささかも揺るぐことなく中国の特色ある社会主義を堅持し発展させ、勇敢に実践しかつ巧みに革新し、共産党の執政法則、社会主義の建設法則、人類社会の發展法則に対する認識を深め、国政運営の一連の新理念・新思想・新戦略をねり上げて、新たな歴史的条件下における改革開放の深化と社会主義現代化の推進加速を理論面と行動面から科学的に導いたことである。

（二）**第十三次五カ年計画期のわが国の發展環境の基本的特徴。** 平和と發展という時代のテーマは変わっておらず、世界の多極化、經濟のグローバル化、文化の多様化、社会の情報化がさらに進み、世界經濟が抜本的な調整の中で曲折を経ながらも回復し、新たな科学技術革命と産業変革が今まさに起ころうとし、グローバル・ガバナンスの仕組みが根本的に変わり、發展途上国群の力が引き続き強まり、国際的な力関係が次第に均衡に向かっている。一方で、国際金融危機の根深い影響がなおも延々と続いており、世界經濟・貿易の成長が鈍り、保護主義が台頭し、地政学的関係が複雑に変化し、伝統的安

全保障上の脅威と非伝統的安全保障上の脅威が入り交じり、外部環境の不安定・不確定要素が増えている。

わが国は物的基盤が厚く、人的資本が豊かで、市場空間が広く、発展の潜在力が極めて大きい。また、経済発展パターンの転換が加速し、新たな成長の原動力が生まれてきており、経済が長期にわたって上向きに推移していく上でのファンダメンタルズは変わっていない。一方で、発展における不均衡、不調和、持続不可能という問題が依然として際立っており、その主なものは次の通りである。◇発展パターンが粗放で、革新能力が弱く、生産能力過剰が深刻な産業があり、企業の収益が下がり、安全をめぐる重大事故が頻発している。◇都市・農村間、地域間の発展が不均衡である。◇資源制約が強まる傾向にあり、生態環境悪化の趨勢がまだ根本から逆転していない。◇基本的公共サービス供給が足りず、所得格差が比較的大きく、人口の高齢化が加速し、貧困撲滅の任務が重い。◇人々のマナー・素養と社会の文明度の向上が待たれる。◇法治建設の強化が待たれる。◇指導幹部の思想・気風と能力の向上、前衛・模範としての党员・幹部の

役割の強化が待たれる。われわれは危機感と責任感を強め、構造の最適化、原動力の増強、矛盾の解消、脆弱部分の補強における打開的な進展の実現に尽力しなければならない。

総合的に判断すると、わが国の発展は、大いに成果をあげられる重要な戦略的チャンスの時期が依然として続いている一方で、多くの矛盾が重なりリスク要因が増える厳しい試練にも直面している。われわれは戦略的チャンスの時期の実態の本質的な変化を正確に把握し、さまざまなリスクと試練にいつそう効果的に対応し、引き続き力を集中して自国のことにしっかりと取り組み、発展の新たな境地を絶えず切り開いていかなければならない。

(三) **第十三次五カ年計画期**のわが国の発展の指導思想。中国の特色ある社会主義の偉大な旗印を高く掲げ、第十八回党大会と十八期三中全会、四中全会の精神を全面的に貫徹し、マルクス・レーニン主義、毛沢東思想、鄧小平理論、「三つの代表」重要思想、科学的発展観を導きとし、習近平総書記の一連の重要談話の精神を徹底的に貫き、小康社会の全面的完成、改革の全面的深化、全面的な法に基づく国家統治、全面的な厳しい党

内統治の戦略的配置を堅持し、発展を最重要任務として堅持し、発展の質と効率の向上を中心とし、経済発展の新常態をリードする体制・仕組みと発展パターンの形成を急ぎ、戦略的不動心を保ち、「安定を保ちつつ前進を求める」ことを堅持し、経済建設・政治建設・文化建設・社会建設・エコ文明建設および党建設を統一的に推し進め、期限までの小康社会の全面的完成を確実なものとし、二つ目の百周年の奮闘目標の達成、中華民族の偉大な復興という中国の夢の実現のためにより堅固な土台を築く。

小康社会の全面的完成という奮闘目標を期限までに達成し、経済・社会の持続的で健全な発展を推進するには、以下の原則を守らなければならない。

—— **人民の主体的地位の堅持。** 人民は発展を前進させる根本的な力であり、発展の根本的な目的は最も広範な人民の根本的な利益をしっかりと実現し、擁護し、増大させることである。人民を中心とする発展の思想を堅持し、人民の福祉の増進と人間の全面的発展の促進を発展の出発点と帰結点とし、人民民主を發展させ、社会の公平と正義を守り、人民の平等参加、平等発展の権利を保障し、人民の積極性、能動性、創造性を十分に引

き出さなければならぬ。

—— **科学的発展の堅持**。 発展こそ絶対的道理であるが、発展は科学的発展でなければならぬ。 わが国は現在もなお、そしてこれからも長期にわたって社会主義の初級段階にあり、基本的な国情と主要な社会矛盾は変わっていない——これが発展の計画を練る上での基本的前提である。 あくまでも経済建設を中心とし、実情に立脚し、発展の新たな特徴を把握し、構造的改革を強化し、経済発展パターンの転換を急ぎ、質・効率・公平性・持続可能性のより高い発展を実現しなければならない。

—— **改革の深化の堅持**。 改革は発展の強大な原動力である。 中国の特色ある社会主義制度の充実・発展と国家統治体系・統治能力の現代化推進という総目標に従って、資源配分において市場に決定的な役割を果たさせ、政府の機能をよりよく発揮させるための制度体系をより完全なものにし、経済体制の改革を重点に各方面の体制・仕組みの整備を急ぎ、科学的発展に不利な一切の体制・仕組み上の障害を取り除き、発展に持続の原動力をもたらさなければならない。

—— **法に基づく国家統治の堅持。** 法治は発展の確かな保障である。揺るぐことなく中国の特色ある社会主義法治の道を歩み、中国の特色ある社会主義法治体系の整備を急ぎ、社会主義法治国家を建設し、科学的な立法、厳格な法執行、公正な司法、全人民による法律の遵守を推し進め、法治経済と法治社会の建設を加速し、経済・社会の発展を法治の軌道に乗せなければならない。

—— **国内と国際という二つの大局の統一的考慮の堅持。** 全方位の対外開放は発展の必然的要請である。門戸を開いて建設を行うことを堅持し、国内に立脚してわが国の資源・市場・制度などの強みを十分に活用するだけでなく、国内・国際経済の連動効果を重視し、外部環境の変化に積極的に対応し、二つの市場、二つの資源をよりよく利用し、互惠・ウィンウィン、共同发展を推し進めなければならない。

—— **党の指導の堅持。** 党の指導は中国の特色ある社会主義制度の最大の優位性であり、経済・社会の持続的で健全な発展の実現の根本的な政治的保証である。全面的な厳しい党内統治という要求を貫徹し、党の創造力・結束力・戦闘力と党の執政能力・執政水準

を絶えず高め、わが国の発展という船が確実に正しい航路を突き進んでいくようにしなければならぬ。

## 二 第十三次五カ年計画期の経済・

### 社会発展の主要目標と基本理念

(一) 小康社会の全面的完成の新たな目標・要請。第十六回党大会で小康社会の全面的建設という奮闘目標が打ち出されて以来、全党・全国各民族人民が努力を引き継いできた結果、各般の事業で大きな進展があった。今後五年は、小康社会の全面的完成の既定の目標・要請をもとにして、以下に挙げる新たな目標・要請の達成に努める必要がある。

——**経済の中高速成長の維持。** 発展の均衡性・包摂性・持続可能性の向上をもとにして、二〇二〇年までにGDPと都市・農村住民一人当たりの所得が二〇一〇年の二倍になる。主要経済指標間のバランス・調和がとれ、発展の空間構造が改善され、投資効率と企業効率が著しく高まり、工業化と情報化の融合発展のレベルが一段と向上し、産業の中高度化が進み、先進的製造業の発展が加速し、新産業・新業態がどんどん成長し、サービス業の割合が一段と高まり、経済成長に対する消費の寄与度が著しく伸びる。戸籍人

口ベースの都市化率が加速度的に上がる。農業の現代化が目覚ましい進展を遂げる。革新型国家・人材強国の仲間入りを果たす。

—— **人民の生活の水準と質の全体的向上。** 雇用が比較的十分で、就業、教育、文化、社会保障、医療・衛生、住宅などの公共サービス体系がいつそう整い、基本的公共サービスの均等化レベルが着実に高まる。教育の現代化に重要な進展があり、生産年齢人口の就学年数が著しく伸びる。所得格差が縮小し、中間所得層の割合が上昇する。わが国現行の基準で農村貧困人口にあたる人々が貧困から脱却し、貧困県にあたる県がもれなくこの不名誉な呼び名をそそぎ、地域的な貧困の集中が解消される。

—— **国民の資質と社会の文明度の顕著な向上。** 中国の夢と社会主義の中核的価値観が人々にさらに深く浸透し、愛国主義・集団主義・社会主義の思想が広く発揚され、向上・修善、誠実・互助の社会気風がいつそう強まり、人々の思想・道徳的資質、科学・文化的資質、健康面の資質が著しく向上し、社会全体の法治意識が絶えず高まる。公共文化サービス体系がほぼ整い、文化産業が国民経済の支柱産業になる。中華文化の影響力が